



熊本地震支援ニュース

2016年10月1日 NO.7

発行：聴覚障害者災害救援対策本部 本部長 石野 富志三郎
事務局：一般財団法人全日本ろうあ連盟内
〒162-0801 新宿区山吹町130 SKビル8F
TEL：03-3268-8847 FAX：03-3267-3445 Email：saigai@jfd.or.jp

◆聴覚障害者災害救援対策本部◆

2016年4月14日21時26分頃に発生した熊本県熊本地方での地震を受け、聴覚障害者災害救援中央本部は、同日「聴覚障害者災害救援対策本部」を全日本ろうあ連盟本部事務所（東京）に設置しました。

©2010 熊本県くまモン#熊本支援

【熊本地震聴覚障害者支援イベント】

熊本で「熊本地震聴覚障害者支援イベント」が開催されました。
熊本地震聴覚障害者支援対策本部事務総括・松永朗氏からの報告です。

「聴覚障害者の世界から考えよう熊本地震」をメインテーマとした熊本地震聴覚障害者支援イベントを9月18日（日）19日（月祝日）2日間、熊本聾学校で行いました。台風16号が接近して来た時期で、心配はありましたが、幸いなことに進路はずれ、予定通り行なうことができました。参加者は、県外からの参加者を含めて2日間延べ500人くらいでした。



★嘉田真典氏の講演★

18日は、兵庫県の嘉田真典氏による阪神淡路島地震から復興と社会資源の充実に向けた取り組みの講演と、被害を受けた聴覚障害者の報告、熊本県障がい者支援課の牛島主税課長補佐、熊本市障がい保健福祉課の神永修一課長、相談支援の中村慎策氏、熊本対策本部代表松永朗によるパネルディスカッションが行われました。

19日は、映画「うつくしいひと」と「Give and Go」の上映、「HAND SIGN（ハンドサイン）」による手話パフォーマンス、くまモンとのふれあい、それにバザーが行われました。そのほか、生活相談、医療相談、法律相談コーナーと福祉及び情報機器の展示と体験コーナーも設けた多様なイベントです。

ハンドサインによる手話パフォーマンスが終わった後、スマホで写真撮りなどがあり、くまモンとのふれあいでは、簡単な即席手話を

こなし、聴覚障害児・者から歓声がありました。バザーでは、ほとんどが売り切れ状態になるなど、それぞれ参加者を楽しませたものと思います。

イベントで見えてきたことは、地震という非常事態に際しての即時情報提供と保障が十分でなかったこと、相談活動等支援に関する制度をもっと充実したものにすることで、支援活動関係者同士の情報の共有とこれによる効果的な活動が欠けていたことなどがあります。



★くまモンに触れて
歓声をあげる子どもたち★



★バザーの様子★
ろう者のパン屋さんの
パンもありました

これからは、熊本地震の体験を基に聴覚障害者が困らず生活ができる社会構築に向けて取り組むことを確認したイベントであったと思います。

閉会前には、アピールを採択し、松永朗事務総括の「熊本地震から住みよい新たな熊本作りにみんなで頑張りましょう。」という趣旨のあいさつで幕を閉じました。

熊本地震聴覚障害者支援対策本部事務総括
松永 朗

【支援金振込口座】 ★みずほ銀行内(本・支店間)の振込は手数料免除となります
みずほ銀行 江戸川橋支店 普通預金 口座番号：1511276
名義：(一財)全日本ろうあ連盟 災害救援中央本部代表 石野富志三郎

<目標金額> 20,000,000 円
<支援金状況> 9,825,225 円 / 291 件
★9月15日現在



©2010 熊本県くまモン#熊本支援